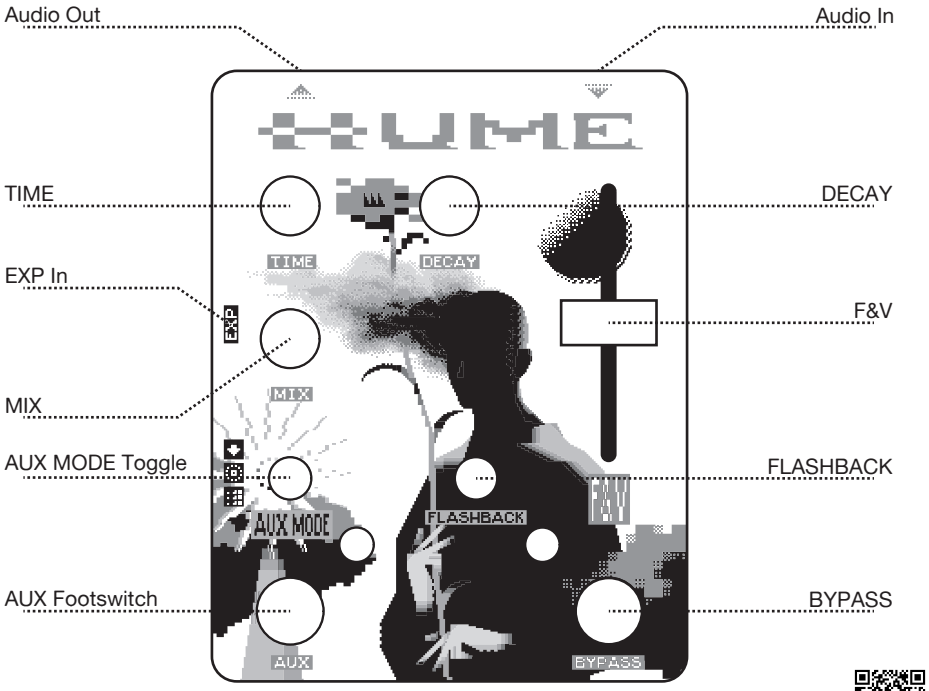
HUME

この度は Umbrella Company “HUME” をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品を正しくご使用いただくために、ご使用前に本取扱説明書をよくお読みください。

HUME はリバーブとディレイの狭間にあるサウンドに焦点を当てた空間系ペダルです。逆再生を加える Flashback や 3 つ の AUX モードで、この未知のサウンドを心ゆくまで探求することができます。

このペダルが目指したのは、ディレイの後段にリバーブを繋げたようなサウンドではありません――記憶や思い出が曖昧になっていくように、反響音が散らばり、輪郭を失い、それ自体がリバーブへと変化していくようなサウンドです。

ルーティングはモノ / ステレオ / モノ to ステレオ / ステレオ to モノの 4 つから選択可能。MIDI や EXP ペダルでもコントロール可能です。



The artwork is designed by ヘルミッペ

Umbrella Company

Technical Manual v1.1.0

English manual available at umbrella-company.net

コントロール

TIME エフェクトのタイムスケールを設定します。これはディレイにおけるディレイタイム、リバーブにおけるルームサイズにあたります。
Tap Divideモードではサブディビジョンの設定をこのノブで行います。

MIX 入力音とエフェクト音の音量バランスを設定します。

EXP エクスプレッションペダルを接続し、モーフィングをフットペダルで操作することができます（かかと側=ライブセッティング、つま先側=Morphステージ）。またCV (0-5V) でも同様の操作が可能です。

AUX Toggle 使用するAUXモードをTap Divide、Circulation、Morphingの三つから選択します。各モードの詳細は次のページをご確認ください。

AUX AUXフットスイッチでは各AUXモードの機能を操作します。AUX LEDは機能の状態に応じて様々に点灯します。

DECAY エフェクトの長さを設定します。この設定を上げきるとエフェクト音は減衰しなくなり、サウンドを入力する度にどんどんと積み重なっていきます。

F&V 反響音の”散らばりやすさ”を設定します。上げきりでリバーブ、下げ切りでディレイとなり、その間を連続的に変化する事が可能です。

FLASHBACK 入力音を逆再生した音を加えることができます。上位置でリバースのみ、センターで順再生のみ、下位置でリバース+順再生になります。

BYPASS エフェクトのON/OFFを切り替えます。HUMEがONの時、LEDはオレンジ色に点灯します。

入出力、電源

音声入出力：TS（モノラル）もしくはTRS(ステレオ)
MIDI入力：3.5mm TRS (Type-A)
USB：アップデート専用
電源：DC9V（センターマイナス） 消費電力 200mA

MIDI

HUMEはMIDIによるコントロールが可能です。詳細は製品ページ下部のMIDIマニュアルをご確認ください。
https://umbrella-company.jp/products/hume/

AUXモード

Tap Divide モード (AUX トグルスイッチ：上)

AUX フットスイッチでタップテンポの入力が可能になります、タップテンポ有効時、LED はオレンジ色で点滅します。

このモードでは TIME ノブでサブディビジョンの設定が可能です。左回し切りから順に 1/4、1/2、3/4、1、3/2、2、4 の 7 つから選択することができます。

なお F&V や TIME などの設定によってはテンポが同期しない場合があります。この場合 AUX LED は白とオレンジが同時に点灯します。

Circulation モード (AUX トグルスイッチ：中央)

その時点で鳴っている反響音を捕まえて、ホールドすることができます。AUXフットスイッチを単押しでラッチ、長押しでモーメンタリーでのON/OFF切り替えが可能です。

ホールドしたサウンドはOFFにするまで減衰せず、通常のホールドやフリーズと異なり、循環するように動き続けます。

ホールド中に設定を変更してもサウンドは変化しませんが、Circulationをオフにした際に変更が適用され、パラメーターがジャンプするように変化します。

Morphing モード (AUX トグルスイッチ：下)

このモードではライブセッティング(その時点のノブ/スライダー/スイッチの設定)と、保存可能なもう一つの設定――Morphステージを行き来することができます。

AUXスイッチを押すたびにライブセッティングからMorphステージ、もしくはその逆へと設定が変化していきます。長押しでのモーメンタリー動作も可能です。

Morphステージの設定は、Morphステージでパラメーターを変える事で変更が可能です。設定が変更されるとLEDがオレンジ色に点滅します。この状態で他のAUXモードに切り替える、もしくは電源を再投入すると、この設定は消去されます。

Morphステージの設定を保存するには右のフットスイッチをLEDが白に点滅するまで長押しし、そのまま左のフットスイッチを単押しします。

切り替わり(モーフィング)にかかる時間はConfigurationメニューで変更できます。即時に切り替わるように設定することでプリセットのように使用することもできます。

Configuration メニュー

Configuration メニューでは入出力のモノ / ステレオ切り替えやモーフィングタイムの設定、トレイルの ON/OFF (ファームウェア v1.1.0 以降) が可能です。

このメニューに入るには、両方のフットスイッチを同時に 2 秒ほど長押しします。設定を保存してモードを終了する場合は、両方のフットスイッチを同時押しします。

モノ / ステレオ

入力と出力はそれぞれモノ、もしくはステレオに設定が可能です。

Configuration メニューに入った状態で入出力のそれぞれでプラグを抜き差しすることで、それぞれのモノ / ステレオを切り替えることができます。例えば入力がモノのときに入力へシールドを挿すと、入力はステレオに変化します。

BYPASS LED が 2 回点滅を繰り返す場合は入力がステレオ、1 回の点滅を繰り返す場合はモノラルである事を示しています。 AUX LED は同様に出力の状態を示しています。

Morphing タイム

Configuration メニューに入った状態で F&V スライダーを操作し、モーフィングタイムを設定します。 下げ切るとモーフィングが即座に行われるようになり、プリセット切り替えのような操作が可能になります。

トレイル ON/OFF

ファームウェア v1.1.0 以降ではトレイル機能の ON/OFF が切り替え可能です。トレイルを ON にするとペダルをバイパスした際に残響が残り、ペダルの設定に応じて自然に減衰していきます。

Configuration メニューで MIX ノブを 12 時方向より左に回すとトレイル機能が OFF、右に回すと OFF になります。また Configuration メニューでの LED の色はトレイルの状態を示しており、白に点滅している場合はトレイル機能が OFF、オレンジの場合は ON であることを示しています。